

吹奏楽部 秋のコンサート行事

高島高校吹奏楽部は、9月16日(土)に高島町文化ホールまほらで行われました「たかはたまち芸術音楽祭」に出演しました。

フルートソロ「ハートオブユアワールド」、ホルンソロ「ホールニューワールド」では、一人一人が練習を積み重ね、本番に臨みました。

またユーフォニアムによる「花は咲く」では、山形北高音楽部との共演の機会を頂きました。美しい女声合唱の響きに合わせ、ユーフォニアムやハンドベルとのコラボレーション演奏を行い、音楽を通じ、お互いに交流することができました。



10月8日(日)には米沢伝国の杜置賜文化ホールにて吹奏楽の日コンサート、10月13日(金)同会場で山形県高等学校総合文化祭ステージ部門にて演奏を行ってきました。

←たかはたまち民音楽祭



米沢東高校、南陽高校、長井高校、高島高校の4校合同バンドによる「アフリカンシンフォニー」「ディスコキッド」を演奏、出演者の曲に対する熱い思いと、会場に聴きにきた置賜地区の高校生たちとが一体となった素晴らしいステージ発表でした。

←県高総文祭吹奏楽
ステージ発表

山形交響楽団によるスクールコンサート

10月27日(金)本校体育館で、山形交響楽団によるスクールコンサートが行われました。美しい音色と豊かな響きのある演奏で、生徒達はオーケストラの世界に惹きこまれ、感動でいっぱい時間を過ごすことができました。



演奏を聴いての生徒の感想です。

- ・楽器の音が重なってきれいな音を奏でていた。楽器紹介では、ひとつひとつの違い、雰囲気などが変わってすごいと思った。指揮者の動きがとても良く、目を惹かれた。次に聴くときには、仕事をして自分でチケットを買って聴きにいきたい。
- ・プロの楽団の演奏を目の前で聴けて、迫力があり、面白かった。動画やテレビで聴くのととは、音の響き方が違うことを知った。
- ・それぞれ楽器の一つ一つに役割があり、全ての楽器が揃うからこそ、一つの大きなオーケストラになるのだと思った。とても素晴らしい演奏だった。
- ・オーケストラとは、人の心を動かす力を持っていると感じた。
- ・一つ一つ聴こえてくる音が洗練されていて、美しい演奏だった。ユーチューブで音楽を聴くことがあるが、目の前で生演奏を聴くと迫力があって感動した。ティンパニの音がとても迫力があって魅力的だと思った。これからも音楽に親しむ生活を送りたいと思った。

また、本校吹奏楽部は、山響さんの楽団員の皆様と共演できる機会を頂きました。となりで楽団員の方のあたたかい音に触れながら、部員たちは多くのことを学んだようです。忘れることのできない貴重な体験となりました。



吹奏楽部員の感想です。

・山形交響楽団さんと演奏をご一緒することができてとても楽しかった。最初は緊張で手が震えていたが、楽団員の方の音楽に自分の出す音が合わさっていることを意識すると、演奏の楽しさに気づけて夢中で演奏することができた。今後、同じ吹部の仲間と切磋琢磨していきたいと改めて実感できた機会であった。

- ・山形交響楽団さんと共演させて頂き、多くの学びを得ることができた。様々な楽器の音色を聞きながら、演奏する楽しさを感じることができた。コラボ演奏で得た学びを、今後部員全員で上手に演奏できるように生かしていきたい。ありがとうございました。
- ・音の豊かさに圧倒された。良い音を出すには、のびのびとした息を楽器に送ること、息をきちんと楽器に入っているか確認することを学んだ。今後の活動に活かし、日々精進していきたい。